

平成 19 年 5 月 14 日

各 位

会社名 日東エフシー株式会社  
代表者名 代表取締役社長 渡邊 要  
(コード番号 4033 東証・名証 第2部)  
問合せ先 取締役経理部長 杉本 智  
(TEL 052-661-4381)

平成 19 年 9 月期の中間期業績予想ならびに通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 18 年 11 月 24 日の平成 18 年 9 月期決算発表時に公表した平成 19 年 9 月期の中間期業績予想ならびに通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

尚、平成 19 年 9 月期中間期の決算発表は、平成 19 年 5 月 24 日を予定しております。

記

1. 平成 19 年 9 月期 中間期連結業績予想数値の修正 (平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

[ 連 結 ] (単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	8,900	720	430
今回修正予想 (B)	9,650	1,060	580
増減額 (A-B)	750	340	150
増 減 率 (%)	8.4	47.2	34.9
前期実績 (平成 18 年 3 月中間)	9,150	853	528

2. 平成 19 年 9 月期 中間期個別業績予想数値の修正 (平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

[ 個 別 ] (単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	5,300	650	390
今回修正予想 (B)	5,530	830	490
増減額 (A-B)	230	180	100
増 減 率 (%)	4.3	27.7	25.6
前期実績 (平成 18 年 3 月中間)	5,392	750	466

3. 平成19年9月期連結業績予想数値の修正（平成18年10月1日～平成19年9月30日）

[ 連 結 ]

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	17,000	1,500	900
今回修正予想 (B)	17,500	1,630	940
増減額 (A－B)	500	130	40
増 減 率 (%)	2.9	8.7	4.4
前期実績 (平成18年9月期)	18,663	1,715	865

4. 平成19年9月期個別業績予想数値の修正（平成18年10月1日～平成19年9月30日）

[ 個 別 ]

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	11,100	1,380	820
今回修正予想 (B)	11,350	1,450	860
増減額 (A－B)	250	70	40
増 減 率 (%)	2.3	5.1	4.9
前期実績 (平成18年9月期)	11,333	1,588	595

5. 中間期業績ならびに通期業績の修正理由

[ 連 結 ]

中間期業績におきましては、化学品事業の工業用原料の輸入販売で、前期末計上予定分の今期へのずれ込みと前倒し需要への対応が重なったことを主因に、売上高・利益面ともに上記の通り期初予想を大幅に上回る見込みとなりました。

通期業績予想につきましては、円安や原材料の高騰で仕入価格が上昇する中、販売価格への転嫁にタイムラグが発生する等厳しい状況下ではありますが、中間期の業績修正を踏まえて、売上高および利益面について上記の通り修正いたしました。

[ 個 別 ]

中間期業績におきましては、暖冬の影響で施肥や融雪剤を見合わせる動きが顕著の中、商品の販売が順調で売上高は、計画を上回りました。利益面につきましても、販管費の圧縮や投資有価証券に係る運用収益が寄与し、経常利益は、期初予想を大きく上回る見込みとなりました。

通期業績予想につきましては、肥料価格の大幅な改定効果を期待しているものの円安や原料コスト上昇による収益への影響を考慮し、中間期の業績上方修正を踏まえて、売上高および利益面について上記の通り修正いたしました。

以上